

信は日高ない☆

～信じる者は救われる！



2018年8月31日
NO. 18

先週金曜日の「全校登山」を終えて・・

先週8月24日(金)の全校登山～大きな怪我やアクシデント等もなく、心配された悪天候も「スレスレ」で回避し、無事終えることができました。当初の目標であった「上ホロカメットク山(1920m)」までは辿り着けませんでした。稜線沿いの手前にある「上富良野岳(1893m)」の「登頂」を果たしました！山頂での記念写真はコチラ↓

台風急接近に伴う天候変化で、山の天候も目まぐるしく変わる中、今回の登山を通して様々なことを感じ取れたことと思います。幼少期からスキーに励み、道北の名寄高校から前任校の旭川凌雲高校(現旭川永嶺)、そして本校に至るまで通算20年間スキー部(アルペン)監督を務めてきた関係で、冬山はもちろん夏山に至るまで、かなりの時間を「山とともに」過ごしてきました。それらの経験を通して、人生にも通ずる以下に挙げる①～⑤をはじめ、多くの物事を「山から学び」、大自然や山に対する人一倍の畏敬の念を抱くようになりました。



- ①どんなに困難な状況があっても、それを耐えしのげば素晴らしい時(晴れ間)は必ずや訪れること、そしてその困難を乗り越えた後の景色ほど一段と輝きを増し素晴らしく見えること。
- ②晴れ間続きや絶好調の局面にこそ「油断」が潜み、「怪我」に繋がること。
- ③登りと下りでは見える景色が違うこと(YUKIくんも登山中に言っていましたね!)。→人生における好不調の波を登山の「登り」と「下り」に例えると分かり易い!
- ④「登山」よりも、楽そうに見える「下山」の方がより困難であること。
- ⑤そして、何よりも「自然が一番!!」であること(京都などの有名な庭園も素敵ですが、自然の創り出す景色には到底かないません!)

せっかく日高高校に入学し、大自然に囲まれるここ日高町に来た訳ですから、3年間で多くの物事を「大自然」や「山」から学んでください。そのためのポイントは、「考えるな、感じろ(Don't think, FEEL)!!」です(そうだよ、REONくん!!)。スキーほか、さまざまな自然体験を通して、自然からもたらされる「何か」を感じ取ってくださいね!!

<初の登山学習スナップ～準備して下さった産学職員の方々に感謝を!>



まだまだ「0.5合目」・・



まもなく、休憩地点の安政火口!



安政火口をバックに集合写真!



だんだん傾斜が厳しくなり、
YUTAくんが崖に・・・！



5合目くらい～段々ガスが・・・



遂に稜線着～かなりの強風！！



強風の山頂で東の間の休息～
大分、「脚にきてる」人も・・・



下りの上ホロ分岐にて、さて担任は誰！？



ゴールはもうすぐそこだ～～！



途中ちよつとの霧雨のみで、
何とか雨に濡れずにすみました！



そして、ようやく到着！
「あ～～、疲れた」の図
(皆よく頑張りました！！)



全校生徒でハイ、ポーズ！さっき登った山は雲の中～
このあと、夕方から大雨に・・・日頃の「行いの良さ」が出ましたね！

保護者の皆様へ

入学後初となる本格的登山でしたが(なかには「人生初登山」の生徒も！)、上の画像の通り、当日朝の早起きや登山中の疲労と格闘しながらも、5時間超に及んだ山行を満喫していたようでした。ガイドさんの指示をよく守り、途中途中の話にもしっかりと耳を傾けつつ、大自然の景観に時折感動の眼差しや、カメラを構える姿、笑顔を浮かべている姿が特に印象的でした。

山、そして大自然の中にひとたび身を置けば、人間という存在がいかに小さなものかを痛感します。その一方で、「だからこそ」人間という存在を愛おしく思えるようにもなると思うのです。今回案内してくれたプロガイドのお客様の中に、「2009年トムラウシ山遭難事故(7月の夏山にも関わらずガイドを含む8名が低体温症にて死亡)」の生還者がいたそうで、その方から聞いた「生死を分けたポイント」についての話がありました。装備や捕食等の「備え」と、いざその場面に遭遇した時のきめ細かな行動がいかに重要であることを説いてくれました。今回の登山を通して得た「何か」を今後の学校生活に活かして欲しいと願ってやみません。11名の生徒たちは元気に登校中ですので、ご安心ください！！

～1週間をふりかえって～ 7.SHUNICHIくんの巻

※今週の担当は、SHUNICHIくん(写真は先週の全校登山におけるカット！)です！！



平成30年8月24日 金曜日～8月30日 木曜日	担当 田嶋 駿一
<今週の採点> 最高の週間 ← 5 ・ (4) ・ 3 ・ 2 ・ 1 → 最低の週間	
<今週の感想> 八月二十四日に産学での登山実習があった。天候の悪化のため上ホコに登るのを断念したが上富野岳に登頂する事はできた。ある生徒が谷へと落ち行くなる等トラブルはあったが、一人も欠ける事が無いまま下山できたのは嬉しい事だ。今週はとておまい一周間だった。	

来週の予定

☆来週から「9月」に入り、1週間「面談週間」となります！（5分短縮授業）

9月3日(月)～7日(金) 平常授業(5分短縮授業) ※面談週間

<3日(月)、スクールカウンセラー来校日>

<注目 & 必見！>

日高高校1年生の約束

☆校訓：「^き ^{ごと} ^の ^{ほし} ^{ごと} ^{かがや} 樹の如く伸びよ、星の如く輝け」の基礎づくりとなる年！

この1年間は、とにかく「土台づくり」がテーマ。樹木が大きく伸び、星がキラキラと輝くためには、「良好な大地」&「澄み渡った空気」が必要不可欠。自らの心と日々向き合い、心(内面)をしっかりと耕し、磨いていこう！！

① 1学年テーマ「信」をいつも忘れずに！

まずは自分自身を「信」じることから。そして周囲の人々を疑わずに「信」じて日々生活して欲しい。『性善説』or『性悪説』～、私は『性善説』を「信」じたい。

② 正しい「言葉づかい」、気持ちの良い「挨拶」をする！！

人間のコミュニケーションの第1歩は、いうまでもなく「言葉づかい」と「あいさつ」です！まだまだ「健一学級」にしては、「元気」が足りていません。もっともっと若者らしく、ハツラツと爽やかに挨拶ができるようになってください。先生や先輩に対する言葉遣いは良好。当初問題視された「暴言」は少なくなってきました！

③ ルール・約束事・しめ切りなどをしっかりと守る！！！！

守るべき「きまり事」を守れない人間がいれば、周囲に必ず「迷惑」がかかります。このことばかりは社会に出てから身につけるのでは遅いのです。高校期までに絶対に確立しておく必要があります。「当たり前」の事を「当たり前」にする、このことに尽きます！！

そして・・・他人の悪口を言わない、書かない！！！！！！

これまでの教え子すべてにかけてきた(求めてきた)言葉。私の生活信条。「他人のことをとやかく言う前にまずは己の修正」～この姿勢を貫いてください(^^)／

わがクラスの合言葉は、、、

信